

令和3年度 福祉保健活動拠点事業報告書

施設名

横浜市栄区福祉保健活動拠点

事業報告

1 場の提供について

(1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援

・利用団体支援が区社協業務とも関連性をもつため、傾聴ボランティア連絡会や助成金の相談会等の区社協業務と連携して実施しました。
・利用団体同士がお互いの活動を良く知り、より関係性を深められるように、月1回利用者団体協議会を開催しました。(新型コロナウイルス感染症防止のため8月と9月は中止)

(2)拠点の利用促進に関すること

・毎月1回利用者団体協議会を開催し、利用団体との意見交換や各部屋の利用調整を行いました。団体からの気づきや意見をもとに利用の改善をはかりました。(新型コロナウイルス感染症防止のため8月と9月は中止)

・例年実施しているピアハッピー栄を利用している団体や障害者施設・作業所等が協力し、ピアハッピー栄のPR、参加団体の活動紹介、また、団体間の交流や地域との交流を目的として開催しているお祭りについては、実行委員会を立ち上げて開催に向け、団体を支援してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止ため、中止しました。

・福祉保健活動拠点のマニュアルについて区福祉保健課と共同で作成し、団体に周知とともに、窓口にて閲覧できるようにしました。

平日	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	132	152	5	54.5%	58.3%	2.1%
多目的研修室	127	109	8	52.5%	44.6%	3.3%
点字製作室	26	68	2	10.7%	27.3%	0.8%
録音室	140	184	44	57.9%	76.0%	18.2%
対面朗読室	77	98	14	31.4%	40.5%	5.8%

土	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	42	5	0	80.4%	7.8%	0.0%
多目的研修室	25	68	2	49.0%	23.5%	2.0%
点字製作室	1	1	0	2.0%	2.0%	0.0%
録音室	18	28	8	35.3%	54.9%	15.7%
対面朗読室	7	6	0	13.7%	11.8%	0.0%

日祝	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	8	1		13.3%	1.7%	
多目的研修室	21	12		35.0%	20.0%	
点字製作室	1	2		1.7%	3.3%	
録音室	3	11		5.0%	18.3%	
対面朗読室	1	1		1.7%	1.7%	

(3) 拠点のサービスの向上に関すること

・利用者が気持ちよく利用できるように、「ご意見箱」の設置や窓口満足度アンケートを実施し、利用者の意見から改善を行いました。利用者からいただいた意見をもとに、改善計画をたて、拠点内に掲示し実行しています。

〈改善計画〉

- ①施設内での音量、声量に関して、大きくならないように促します。
- ②『いらっしゃいませ』の気持ちで、対応します。
- ③プライバシーに配慮し、窓口についたてを設置します。

- ・改善計画③のついたてを購入し、窓口に設置しました。
- ・団体交流室の申請書についてデータで提出ができるようにしました。

(4) 利用調整会議等の開催

・毎月第4木曜日に利用者団体協議会を開催しました。団体交流室の予約調整と意見交換の場を設けました。緊急事態宣言発令時で開催できない際はメール・電話にて団体交流室の予約調整をしました。

・今年度は全体会の実施については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止としました。

開催実績	10回
参加団体数	毎回概ね5団体

2 ボランティア業務

(1) ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

- ・ボランティアセンターでの相談だけでなく、区社協で行っている事業（権利擁護事業、送迎サービス事業、移動情報センター、総合相談）間での情報収集、情報共有をはかりました。
- ・昨年に引き続き、ニーズの増している傾聴ボランティアの育成に向けた検討会を区内で傾聴活動しているボランティア団体と開催しました。
- ・ボランティア団体登録更新を実施し、現在のボランティア団体と活動状況や課題の把握を行いました。

(2) ボランティアに関する広報、情報提供

- ・ボランティア情報誌「そら」を発行し、ボランティアや福祉に関する情報を広く提供しました。
発行回数：3回
2月号は全戸配布しました。
発行部数：6月号 2,000部、10月号 2,500部、2月 50,000部
配付先：賛助会員、福祉施設、ボランティア登録者 等
- ・拠点への掲示、ちらしにて広く周知しました。
- ・小菅ヶ谷地区の民生委員児童委員協議会にてガイドボランティアの説明を行いました。

(3) ボランティアに関する相談、紹介

ボランティアに関するニーズや、ボランティア活動者の相談を受け、活動の場の紹介とボランティアを必要とする方々へのボランティアの紹介をおこないました。

登録人数	個人	新規	27
		累計	212
	団体	新規	5
		累計	206
相談件数			569
依頼件数			115
紹介人数			1,760
調整数			698

(4) ボランティアに関する育成・支援・講座開催

・ 傾聴ボランティア団体フォローアップ講座

コロナ禍前に栄区ボランティアセンターへ傾聴、話相手のボランティア依頼が急増したことを受け、新たな担い手育成が必要であると感じたため、令和元年度に入門講座を開催しました。しかしながら、その後新型コロナウイルス感染症が広がり、施設でのボランティア活動が難しい状況になっています。

入門講座に参加したボランティア活動者のモチベーションの維持・向上や知識・技術の習得、また参加者同士の情報交換等を通して今後の活動に活かしてもらうことを目的に開催しました。

実施日：10/27(水)

共催：傾聴の会栄そよかぜ、傾聴の会みんなの広場、ミミバジル

参加者：23名

- ・ ガイドボランティアの情報交換会を行いました。
- ・ ガイドボランティアの交流会を実施しました。
- ・ ちょこぼら団体の交流会に参加し、「ボランティア活動について」お話をしました。

3 他の関連組織とのネットワーク

(1) 関連組織及び地域との連携

・ 法人組織の部会・分科会他各種連絡会を活用し、地域団体や関係機関との交流・連携を図りました。

・ 部会、分科会では情報共有や研修会を行いました。(当事者団体部会、専門機関部会、地区社協分科会、ボランティア市民活動団体分科会、福祉関係団体分科会、当事者団体分科会、専門機関団体分科会)

・ 地域交流コーディネーター連絡会にて各ケアプラザのボランティア育成やコーディネートについて情報交換を行いました。

・ 個別ニーズに対してケアプラザと連携し課題解決を図りました。

・ 傾聴ボランティア連絡会の開催。(7月20日) 7名参加

(2) 地域の福祉保健課題への理解と協力

コロナ禍で見えてきた新たな生活ニーズや深刻化した生活ニーズに対し、社会福祉協議会がこれまで培ってきた地域活動支援や人材育成のノウハウ、社協の持つネットワーク等資源を活用し、地域での見守り体制づくりや助け合いに関わる人の層を厚くし、地域の福祉力を強化することに取り組みました。

・ 食支援

・ 生活困窮者支援

・ 栄区フードパントリー(12月、2月)7地区社協共催

4 その他

(1)職員体制、育成

- ・常勤職員 2名
（拠点管理運営担当職員、ボランティア業務担当職員）
- ・非常勤職員 5名
（拠点業務 3名、ローテーションで常時 1名体制）
（ボランティアコーディネーター 2名、週 3日勤務 1名、週 2.5日勤務 1名）
- ・職員全体コンプライアンス研修実施(7月 14日)
- ・神奈川県ボランティアコーディネーター・相談員研修（基本コース）に参加
（11月 19日）

5 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

<開館時間>

- 午前 9時～午後 9時（年末年始を除く）
- 午前 9時～午後 5時（日・祝日のみ）

<建物・設備の保守点検、小破修繕>

- ・消防設備保守点検（業者委託）
年 2回（7月・1月）
消火器具、非常警報器具および火災報知器の
機能保持のための点検を行ないました。
- ・自動ドア保守点検（業者委託）
年 2回（6月・12月）
自動ドア各部および付属機器を精密に点検、調査しました。
- ・団体交流室エアコン改修工事
- ・男子トイレ手洗器詰まり解消作業
- ・平成 30年度公共建築物劣化調査報告書における指摘箇所の修繕

<清掃業務について>

- ・日常清掃業務（業者委託）
月・水・金（祝日・年末年始を除く）午前 9時～11時
廊下・湯沸室・風除室・トイレの清掃
- ・定期清掃（業者委託）
床面清掃（カーペット洗浄年 2回・カーペットバキューム年 4回・
塩ビシート洗浄ワックス年 6回）

- 窓ガラス清掃 年 6回
- エアコン・換気扇清掃 年 3回
- 害虫駆除 年 2回

<エアコン点検>

- ・エアコン室内機、室外機点検 年2回

<警備業務について>

- ・機械警備保全業務（業者委託）
不法侵入および火災の機械的遠隔監視
- ・盗難および不良行為の拡大防止
- ・火災の拡大防止

<植栽・樹木等について>

区内のボランティアグループの協力を得て、建物周辺の樹木の剪定を実施しました。

実施日：7月16日、19日、23日、26日、11月3日、5日

イ 苦情受付体制について

「栄区社協苦情解決規則」および「横浜市社協苦情解決規則」に基づく苦情相談対応マニュアルを準用して、苦情受付体制を整えました。

また、「ご意見箱」を設置し、利用者の要望や提案に対応できるようにしました。

苦情受付・対応件数 1件

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

苦情担当者並びに苦情責任者を明記し、施設内に掲示しました。

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

<連絡体制>

拠点内、法人内、市社協並びに区役所との連絡体制を整え、災害時に備えました。

<職員の役割分担>

「危機管理マニュアル」に沿って、職員の役割分担を徹底し緊急時に備えました。

<地域や関係機関との連携体制>

横浜栄・防災ボランティアネットワークの活動を通して、地域や区の防災体制と連携しながら、災害救援活動が出来るよう協議・研修を行いました。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市栄区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」などに基づき、個人情報の保護に努めました。

- ・横浜市社会福祉協議会にてマニュアルを整備（19年2月）
- ・実施するあらゆる事業を通じての個人情報の保護
- ・個人情報取り扱いに関する研修会の実施

オ 環境への配慮及び取組について

<ゴミの発生抑制に関する取組み>

各部屋にゴミ箱を設置せず、原則、各利用団体で持ち帰ることを徹底しました。

<再利用・再使用に関する取組み>

個人情報の記載のない用紙の裏面利用や使用済み封筒の再利用を進めました。

保存文書を保管する際は、ファイルからはずして保管し、ファイルの再使用を行いました。

<リサイクルに関する取組み>

使用済みのコピー機トナー、プリンタートナー、テプラカートリッジについては、購入業者への回収対応を行いました。

令和3年度 横浜市栄区福祉保健活動拠点 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,983,000	622,000	15,605,000	16,177,270	572,270	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	1,296,000		1,296,000	723,662	572,338	
雑入	250,000	0	250,000	148,192	101,808	コピー機・印刷機利用料
印刷代	240,000		240,000	147,912	92,088	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	10,000		10,000	280	9,720	ルート回収古紙収入
その他			0	0	0	
収入合計	16,529,000	622,000	17,151,000	17,049,124	101,876	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,555,000	0	9,555,000	8,411,149	1,143,851	
給与・賃金	8,030,000		8,030,000	7,208,256	821,744	
社会保険料	860,000		860,000	592,915	267,085	
通勤手当	350,000		350,000	426,278	△ 76,278	
健康診断費	15,000		15,000	0	15,000	福利厚生費
勤労者福祉共済掛金			0	6,000	△ 6,000	
退職給付引当金繰入額	300,000		300,000	177,700	122,300	
事務費	1,156,000	0	1,156,000	1,899,919	△ 743,919	
旅費	0		0	0	0	
消耗品費	341,000		341,000	992,714	△ 651,714	消耗品
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費			0	18,052	△ 18,052	領収書作成費
通信費	140,000		140,000	123,857	16,143	電話代、インターネット料金、郵券
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	240,020	△ 90,020	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	3,000		3,000	3,550	△ 550	施設賠償責任保険
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	50,000		50,000	18,480	31,520	
リース料	446,000		446,000	448,800	△ 2,800	コピー機、複合機、AED
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	26,000		26,000	54,446	△ 28,446	NHK受信料、剪定謝金
事業費	1,306,000	0	1,306,000	723,662	582,338	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,306,000		1,306,000	723,662	582,338	
管理費	3,710,000	0	3,710,000	5,239,894	△ 1,529,894	
光熱水費	1,300,000		1,300,000	1,150,560	149,440	
清掃費	990,000		990,000	991,760	△ 1,760	
修繕費	300,000		300,000	1,917,432	△ 1,617,432	
機械警備費	523,000		523,000	522,720	280	
設備保全費	317,000	0	317,000	296,500	20,500	
空調衛生設備保守	110,000		110,000	110,000	0	
消防設備保守	37,000		37,000	36,300	700	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	170,000		170,000	150,200	19,800	印刷機保守、自動ドア保守
共益費			0	0	0	
その他	280,000		280,000	360,922	△ 80,922	ごみルート経費、粗大ゴミ廃棄
公租公課	802,000	0	802,000	774,500	27,500	
事業所税			0	0	0	
消費税	800,000		800,000	772,500	27,500	
印紙税	2,000		2,000	2,000	0	
その他			0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	16,529,000	0	16,529,000	17,049,124	△ 520,124	
差引	0	622,000	622,000	0	622,000	

自主事業費 収入	1,296,000	0	1,296,000	723,662	572,338	
自主事業費 支出	1,306,000	0	1,306,000	723,662	582,338	
自主事業 収支	△ 10,000	0	△ 10,000	0	△ 10,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。